

科目名	児童文化演習Ⅱ				担当	吉澤 俊・大塚 美奈子・今井 香織		
形態	演習	単位数	1	開講時期	2年後期	実務経験	義務・高校等での教諭経験	
必修	保育士：選択必修				ナバリング	Y3202	DPとの関連	4
授業概要	「児童文化演習Ⅰ」での活動のみかえしをもとに、地域との連携協働プロジェクトの継続・発展的な活動を行う。授業最後には「フェスタ」（お祭り）の形で活動成果を楽しみながら表現・発信する。							
到達目標 学習成果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の多様な属性と長期的に交流することにより、保育者として必要となる他者理解の視点や多様性への理解を育む ・「表現」を活用した社会参画の方法について実践を通して学ぶ ・地域との長期的な地域協働プロジェクトの企画・運営を通してファシリテーションスキルを学ぶ ・年間を通して得た成果を、自分なりの方法で工夫し楽しみながら表現・発信する 							
授業計画	回	内容						
	1	振り返り	前期の振り返り 後期でのテーマ設定 共有					
	2	後期での方向決め	話し合い テーマ設定 企画立案					
	3	プロジェクト①	学内外での活動 ドキュメンテーション 共有					
	4	プロジェクト②	同上					
	5	プロジェクト③	同上					
	6	プロジェクト④	同上					
	7	プロジェクト⑤	同上					
	8	中間発表	ドキュメンテーションをもとにした共有活動 意見交換					
	9	プロジェクト⑥	学内外での活動 ドキュメンテーション 共有					
	10	プロジェクト⑦	同上					
	11	プロジェクト⑧	同上					
	12	プロジェクト⑨	同上					
	13	発表に向けた準備①	自分なりの方法による発表に向けた企画・準備					
	14	発表に向けた準備②	同上					
15	発表	発表 振り返り						
評価基準	授業に意欲的に取り組み、実践的な発想や創造力を駆使し活動を行っていたかを評価基準とする。							
評価方法	授業への参加度、創作活動への意欲 60% 発表内容 40%							
フィードバック 方法	授業内および授業後の質疑応答、ドキュメンテーション							
アクティブ ラーニング	地域連携プロジェクトのファシリテーション、発表							
教科書	随時資料を配布する							
参考書	随時資料を配布する							
履修条件	・「児童文化演習Ⅰ」を履修していること。長期にわたる地域との協働プロジェクトを自分達で創造し、これからの時代の保育者としてだけでなく社会人として必要なファシリテーションスキルを身につける。得意を生かしながら自分なりに発想し、意欲的に活動できることが履修条件である。従来「表現」の枠には捉われない。							
授業外学習	学外での活動を積極的に行う。最終発表では、学外での活動の成果を「フェスタ」の形で発表・発信する。							
オフィスアワー	掲示板等で確認すること							